

# 光寿

## 生け垣の歴史



生け垣に  
関する最初  
の記録は、  
奈良時代の  
万葉集の中  
にある「春  
去れば卵の  
花ぐたしわ  
が越しし妹  
が垣間は荒れにけるかも」とい  
う歌で、うつぎの生垣が読み込  
まれています。奈良から平安に  
かけての生垣は卯木(うつき・写  
真が主でした。  
鎌倉頃から防犯の意味もあつ  
てカラタチのようなトゲのある  
樹が使われ始めました。刈り込  
んで整形する今のような生け垣  
は江戸時代の元禄頃から始まっ  
たと言われています。

## みどりの日特集 頼成の生け垣めぐり

先月四日はみどりの日でした。この  
記念日に因んで頼成の緑に触れてみ  
たいと思います。

鮮やかな緑が目にしみるこ  
ろとなりました。この季節に  
なると、家々の回りを囲む生  
け垣の美しさがひとときわ映え  
て見えます。日頃見慣れた身  
近な風景ですが、改めて眺め  
てみるとそれぞれに丹精を込  
めた様子が伺えて、なかなか  
風情のあるものです。歩く機  
会のない方はこの紙上で、ま  
た元氣な方はウォーキングが  
てら現地足運んで、頼成  
の生



け垣巡  
りをお  
楽しみ  
下さい  
なお  
関係の  
お宅に  
は、い  
ちいち  
ご了解

## 生け垣とは

防災・エコ・緑化など、様々な  
観点から生け垣の良が見直され、  
各地の自治体で「生け垣育成条例」  
が作られています。その中に補助  
金支給の要件として生け垣の定義  
が書かれています。  
樹種は問わずほぼ均一の樹高で、  
隣接する樹の葉が接するほどの列  
状に植えられた長さ5m以上の植  
栽というのが各地の条例に共通し  
た要件となっています。



## 季節の雨の厨となりけり 落の香の厨となりけり

「ご家族のご了解を得て、故人の句集「柿の花」から、  
季節にふさわしい秀句を載せさせていただいております。

## 6月行事予定

- ★ 1日 定例役員会
- ★ 13日 尼講
- ★ 16日 らんじょ浮世亭
- ★ 19日 地域めぐり

を得ず撮影、  
掲載いたしま  
したことをお  
許し下さい。

## いかるぎ 鶴木

イソップ物語。森で動物と鳥が戦争をしまし  
た。動物側が優勢だと見たコウモリが動物の  
陣に行つて、「私は鋭い牙とフサフサとした毛  
が生えていますからあなたの方の仲間です。」と  
言つて味方のふりをしています。ところが、その  
ち鳥側が優勢になると、「私にははがす羽が、す  
な羽が生えており、飛べますから皆さんの仲  
間で」と言つて鳥の味方になりました。  
やがて両方が仲直りすると、二枚舌を使つたコウ  
モリはどちらからも信用されず仲間はずれにされ  
まひ、暗い洞窟の中に隠れて住むようになりまし  
た。鳩山首相は普天間飛行場移設問題に  
との合意文に「名護市辺野古」と明記しながら、連立  
を組む福島社民党首に対しては、そのことを曖昧にし  
たままいまだに明示しようとしません。  
閣内の大臣から「二枚舌」と批判される(二十七日の  
福島党首会見での発言)総理大臣なんて前代未聞です。  
コウモリにならないようお願いいたしますよ。





# 常称寺若様 華燭の典

わかはん



新緑の  
映える五  
月四日、  
頼成常称  
寺様でお  
目出度い  
結婚式が  
行われま  
した。  
いづれ  
常称寺第  
十八代を

継承される知也様が、門信徒やたくさん地域の人たちの祝福を受けながら華燭の典を挙げられたのです。  
式は西慶寺御住職が司婚者をお務めになり、午前十時より本堂に於いて、新郎新婦ご入場の後、敬白文朗読、念珠授与、誓約、誓杯など、仏式の作法にしたがって厳粛に執り行われました。

お二人は中国出身の新婦ゆえさんが、筑波に留学中に知り合われて意気投合し、この度両家ご親族祝福のもと目出度くゴールインされたものです。

お二人のご多幸をお祈りするとともに、併せて、互いに手を携えながら常称寺の法灯の継承と寺運の隆昌につくされませう、門信徒、地区民一同心より祈念申し上げます。  
お目出度うございました。

光寿会恒例の日帰り旅行

## 立山カルデラ砂防

### 博物館見学など

時折小雨のそぼ降る生憎の天候でしたが、五月二十六日、恒例の光寿会日帰り旅行が行われ

ました。四十人の会員が参加、一路立山カルデラ砂防博物館へ、3D(立体映画)でカルデラの全容と歴史を見学、その後ホテル雄山で会食、入浴したあと帰路に着き、途中源寿司に立ち寄ってお土産などを買ひ、予定通り午後五時無事頼成に帰着しました。



写真撮影 ホテル雄山

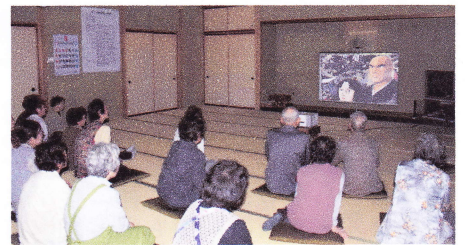
女将代理敬白

## らんじょ浮世亭だより

5月19日のらんじょ浮世亭は、大画面ビデオシアター「世界の光 親鸞上人」の第二部を鑑賞しました。  
親鸞上人が真の仏法を求めて比叡山をあとにし、都で法然上人のもとを訪ね、ここで一向専修念仏の道に帰依し、様々な迫害に耐えながら、信仰を深めていく様子がよく分かりました。ことにそれまで仏に仕えるものの肉食妻帯は厳しく戒められていたのに公然と背き、関白の娘を妻にめとったことから、窮地に陥るものの毅然として信念を貫く様子がアニメながら感動を持って伝わってきます。  
午後恒例の仏説阿弥陀経読誦のあと、蓮如聖人のお文の書写第二回として、有名な白骨のお文を書写しまし

### 次回は6月16日(水曜日)です。

大画面ビデオにて「親鸞上人 第三部」を予定しています(10時ころより)。肉食妻帯した上人が時の権力者たちから激しい弾圧を受け、ついには師の法然上人とともに流刑に処せられという苦境の中でも、己の信念に生きた上人の姿を見ることが出来ます。なお、お昼頃には、豆腐田楽を焼いて食べます。どなたもお気軽にお出でください。



第二十四回地域巡りに参加しませんか  
六月十九日八時半般若改善センター集合  
柳瀬万遊寺・遊心亭・佐藤助九郎邸など  
見どころいっぱい。移動はバスで。  
写真は見どころの一つ遊心亭の内部

